資料 2-1

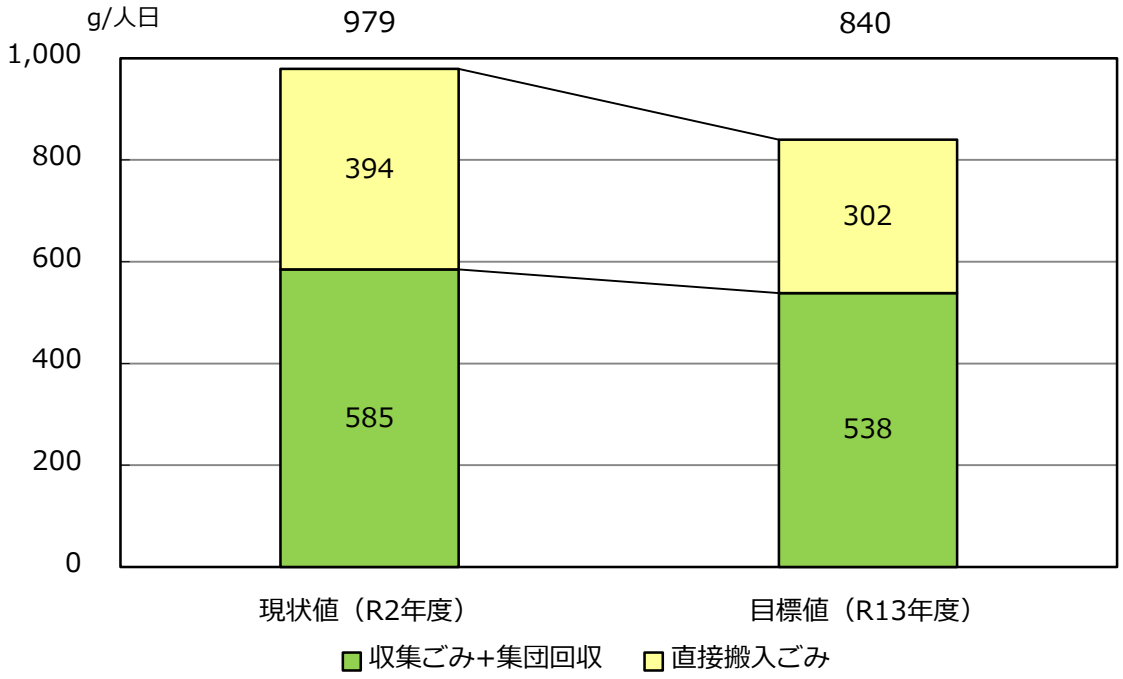
## ＜令和３年度の事業報告＞

### １．宇部市一般廃棄物処理基本計画策定

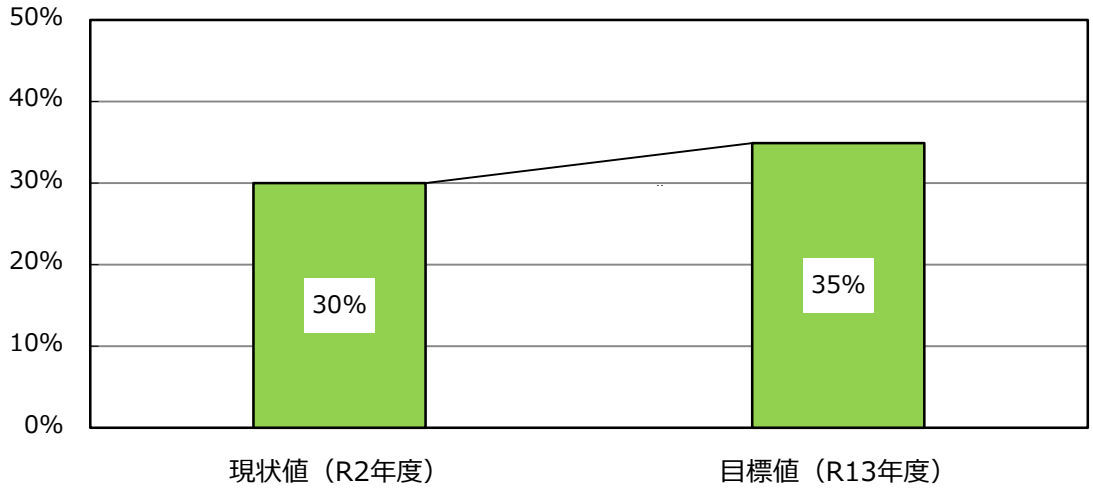
近年の廃棄物処理を取り巻く社会情勢および地域特性を十分に考慮しながら、安定的かつ効率的なごみ処理体制の維持を図るとともに、さらなるごみの減量及び 3R を推進するための基本方針・施策を盛り込んだ「宇部市一般廃棄物処理基本計画（令和 4 年度～令和 13 年度）」を策定

**○ごみ排出量等の目標値（令和 13 年度）**

１人１日あたりのごみ総排出量




リサイクル率の目標値



## ２．宇部市ごみ減量化機器等購入費助成金

ごみの減量化対策の一環として、宇部市における一般家庭等から排出される生ごみ及び剪定枝葉の減量化及び再資源化を推進するため、対象となるごみ減量化機器等を購入した際に係る購入経費の一部を助成。令和２年１１月開始

＊助成金額

対象機器等本体の購入価格（送料及び消費税相当額を除く。）の２分の１（限度額２５，０００円）

＊助成実績

| | 令和２年度 | 令和３年度 |
|---|---|---|
| 補助実績（生ごみ処理機） | １８基 | ２２基 |
| 補助実績（ガーデンシュレッダー） | ５０基 | ３０基 |
| 合計 | ６８基 | ５２基 |

## ３．食品ロス削減への取組

食品ロス削減の取組として、

令和元年７月からＮＰＯ法人フードバンク山口と連携してフードバンク事業を開始。

※フードバンクとは･･･まだ食べられる状態で余っている食品を提供してもらい、それを必要とする施設や団体等に引き渡す活動。

＊フードバンクポスト設置場所

宇部市役所、アルク厚南店、アルク南浜店、アルク琴芝店、コープここと宇部店、ゆめタウン宇部、アルク西岐波店、アルク西宇部店（新）、アルク恩田店（新）　*計９箇所*

＊フードバンク実績

| | 令和元年度 | 令和２年度 | 令和３年度 |
|---|---|---|---|
| 回収実績（個数） | 10,462 個 | 19,865 個 | 27,367 個 |
| 回収実績（重量） | 1,928 kg | 3,940 kg | 5,485 kg |
| 提供実績（個数） | 6,644 個kg | 12,500 個 | 23,948 個 |
| 提供実績（重量） | 1,080 kg | 2,572 kg | 4,424 kg |

**＜課題＞**

・ポストに回収条件を満たさない食品が多く出される。
（賞味期限切れ、食品表示なし、廃棄物の投入等）

・食品回収及び食品管理をボランティアに依存。

**＜今後の取組＞**

・フードバンクポストの増設

・活動を周知することにより適正食品の提供依頼及び回収量増加を図る。

・企業の協力による食品寄贈の増加を図る。

フードバンクポスト

## ４．古着・古布のリサイクル推進

家庭で不用になった古着・古布を各ふれあいセンター等で回収し、障害福祉サービス事業所でウエス（工業用雑巾）に加工している。

令和元年度からは、各校区のふれあいセンターに設置している古着・古布回収ボックスにより回収された古着・古布の量に応じて発生した収益を、当該校区に対して交付金として分配することとした。

＊回収場所　各ふれあいセンターなど公共施設　*計３１箇所*

| | 平成 29 年度 | 平成 30 年度 | 令和元年度 | 令和 2 年度 | 令和 3 年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 回収実績 | 46,781kg | 48,915 ㎏ | 58,643 ㎏ | 56,134 ㎏ | 49,856 ㎏ |
| (対前年比) | 3%↑ | 4%↑ | 20%↑ | △4% | △11% |

**＜課題＞**

・不適物の混入が多く見られる。

**＜今後の取組＞**

・地域への交付金配布が回収量増加に繋がったことから、今後も地域活動への支援を継続する。

・地域の講習会等で本制度を周知することで、回収量の増加と不適物の排除を図る。

## ５．子育て支援リユース事業

家庭で不用になった子供服・絵本、子育てグッズ、子ども用スポーツグッズ、学生服、学用品を市役所等で回収し、リユースフェア等で希望者に無料で譲渡することでリユースの促進を図る。

【子供服・絵本】　平成２４年６月から回収開始

＊回収場所　市役所本庁など公共施設等　*計１１箇所*

＊ときわ公園内ときわ湖水ホール等で「子供服・絵本リユースフェア」を開催

| | | 平成２９年度<br>(12 回開催) | 平成３０年度<br>(9 回開催) | 令和元年度<br>(9 回開催) | 令和２年度<br>(8 回開催) | 令和３年度<br>(7 回開催) |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 回収実績 | 子供服 | 17,508 枚<br>4,081kg | 20,681 枚<br>3,470kg | 14,716 枚<br>3,008kg | 17,810 枚<br>2,868kg | 14,290 枚<br>2,679kg |
| | 絵本 | 2,361 冊<br>717 kg | 3,091 冊<br>779 kg | 1,939 冊<br>565 kg | 2,750 冊<br>881 kg | 3,491 冊<br>1,121 kg |
| 譲渡実績 | 子供服 | 17,884 枚 | 15,292 枚 | 14,819 枚 | 15,146 枚 | 12,046 枚 |
| | 絵本 | 2,729 冊 | 2,186 冊 | 2,550 冊 | 2,511 冊 | 2,426 冊 |

【子育てグッズ】　平成２６年９月から回収開始

平成２８年４月からは学生服を、平成２９年４月からは学用品を新たな品目として追加した。

＊回収場所　市役所本庁など公共施設等　*計１２箇所*

＊多世代ふれあいセンター等で「子育てグッズリユース広場」を開催

＊事前予約による学生服、学用品の随時譲渡を実施。

| | | 平成 29 年度<br>(6 回開催) | 平成 30 年度<br>(6 回開催) | 令和元年度<br>(6 回開催) | 令和 2 年度<br>(5 回開催) | 令和 3 年度<br>(6 回開催) |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 回収実績 | 子育てグッズ | 965 個 | 904 個 | 677 個 | 830 個 | 1,074 個 |
| | ｽﾎﾟｰﾂｸﾞｯｽﾞ | 294 個 | 341 個 | 238 個 | 262 個 | 413 個 |
| | 学生服 | 381 枚 | 510 枚 | 464 枚 | 487 枚 | 560 枚 |
| | 学用品 | 58 個 | 132 個 | 70 個 | 163 個 | 197 個 |
| | 回収重量（計） | 1,432 kg | 2,032 kg | 1,846 kg | 1,942 kg | 2,579 kg |
| 譲渡実績 | 子育てグッズ | 871 個 | 791 個 | 752 個 | 616 個 | 725 個 |
| | ｽﾎﾟｰﾂｸﾞｯｽﾞ | 374 個 | 341 個 | 286 個 | 275 個 | 244 個 |
| | 学生服 | 347 枚 | 280 枚 | 364 枚 | 396 枚 | 571 枚 |
| | 学用品 | 31 個 | 55 個 | 39 個 | 90 個 | 126 個 |

**＜課題＞**

・譲渡希望者及び回収ボックス利用者の固定化が考えられる。

**＜今後の取組＞**

・新規利用者の開拓を目指し、本事業の更なる周知徹底を図る。

## ６．段ボールコンポストの普及促進

燃やせるごみのうち特に水分量が多い生ごみについて、段ボールコンポストを使って良質な堆肥を作り、自然環境にやさしい循環システムの確立を図っている。

＊販売箇所　ふれあいセンター（24 か所)、宇部市環境衛生連合会、宇部市廃棄物対策課

| | 平成２９年度 | 平成３０年度 | 令和元年度 | 令和２年度 | 令和３年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 一般向け講習会 | １８回 | １２回 | ５回 | ５回 | １４回 |
| | ３２８人 | ２１９人 | ５６人 | ７４人 | ２２３人 |
| 販売等個数 | ４９５個 | ５６０個 | ２３０個 | ５４０個 | ３９９個 |
| 環境学習 | 小学校 11 校 | 小学校 8 校 | 小学校 6 校 | 小学校 8 校 | 小学校 8 校 |
| | 保育園 7 園 | 保育園 8 園 | 保育園 8 園 | 保育園 0 園 | 保育園 1 園 |
| 各種イベントでの展示説明会 | ７回 | ５回 | ３回 | １回 | ２回 |

**＜課題＞**

・手間がかかるなどの要因で普及が進まない。

**＜今後の取組＞**

・新規事業における新たな利用者の開拓。

○宇部市段ボールコンポストによる地域循環活動助成金

ごみの減量化対策の一環として、段ボールコンポストを活用した一般家庭から発生する調理残さ及び食べ残し等の減量化及び再資源化の推進並びに地域活動の活性化を図る。

・段ボールコンポストの無償配布

段ボールコンポストにより生成される堆肥を地域活動に利用できる又は提供できるグループからの申請により、段ボールコンポストを無償配布（1 団体につき上限 20 個）する。

・堆肥の地域活動（地域で管理している花壇等）への還元

・提供された堆肥を活用できる地域団体へ交付すること。

○実施時期　　令和２年８月から

○配 布 数　　９１個（令和３年度販売数３９９個の内数）

## ７．家庭系廃食油のリサイクル推進

家庭系廃食油について、スーパーの店頭やふれあいセンター等の回収によるリサイクルシステムを構築し、廃食油から精製されたバイオディーゼル燃料(BDF)をごみ収集車に使用した。

＊回収場所　コープ宇部店、アルク（南浜店、恩田店、西岐波店、厚南店）、山口アポロ石油株式会社（宇部西営業所、八幡宮前営業所、ドリームライフアポロ）、川上・西宇部・船木ふれあいセンター　*計１１箇所*

＊BDF 精製　㈱アースクリエイティブ

| | 平成２９年度 | 平成３０年度 | 令和元年度 | 令和２年度 | 令和３年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 回収実績 | １０，７９８ℓ | １１，５１０ℓ | １３，４１７ℓ | １４，８９４ℓ | １４，９５２ℓ |
| （対前年比） | １１％↑ | ６％↑ | １６％↑ | １１％↑ | ０．４％↑ |

＜課題＞

・回収量は年々増加しており、不適物の回収も特に認められていない。

＜今後の取組＞

・今後も引き続き廃食油のリサイクルに取り組んでいく。

## ８．使用済小型家電リサイクル

家庭で不用になった小型家電を各ふれあいセンター等で回収し、入札により選定した認定事業者に引渡し、再資源化の促進を図った。

＊回収場所　　各ふれあいセンター、市役所本庁、リサイクルプラザ　*計２６箇所*

| | 平成２９年度 | 平成３０年度 | 令和元年度 | 令和２年度 | 令和３年度 |
|---|---|---|---|---|---|
| 回収実績 | 12,034 kg | 11,975 kg | 6,496 kg | 8,478 kg | 10,420 kg |
| （対前年比） | ５５％↑ | △１％ | △４６％ | ３１％↑ | ２３％↑ |

＜課題＞

・不適物の混入が見られる。（電池等）

＜今後の取組＞

・回収ボックスに掲示物を貼付、事業について更なる周知を徹底することで、不適物の混入を防ぐ。

○宅配便を活用した小型家電リサイクルに関する連携協定を締結

小型家電の再資源化を推進するため、リネットジャパンリサイクル株式会社（小型家電リサイクル法認定事業者）と小型家電回収に関する協定を締結。従来の各ふれあいセンター等での回収に加え、令和３年２月から宅配便による便利な自宅回収を開始。

| | 令和２年度 | 令和３年度 |
|---|---|---|
| 回収実績 | ２，２４７kg | ３，５２７kg |
| （対前年比） | | ５７％↑ |

**９．ありがとう体操服・学生服プロジェクト**

ごみの減量及びCO2の削減、また、子ども達自らが、リサイクル活動に関わることにより、モノを大切にする意識、環境意識の向上を目的として、市内小中学校４校において、子ども達の不要になった体操服・学生服等を回収する「ありがとう体操服・学生服プロジェクト」を実施。令和２年度に体操服に限定したモデル事業を実施。令和２年度事業を踏まえ、体操服に加え、学生服や子供服など対象品目を拡大し、回収ボックスを学校に設置。

○令和４年３月１日から回収ボックス設置中（４校中１校のみ４月末で設置終了）

○設置修了校回収量33ｋｇ（子供服等26.5ｋｇ、学生服6.5ｋｇ）

※令和２年度モデル事業回収量９ｋｇ

## ＜令和４年度新規・拡充事業について＞

**１．段ボールコンポストの無料化**

家庭からの食品残渣を堆肥化し、野菜・花づくりに活用していく仕組みを構築することにより、生ごみの減量を推進することを目的に段ボールコンポストを普及促進。課題である新規ユーザー獲得のため、令和４年度から宇部市民を対象に段ボールコンポストの無料交付を開始。

○交付箇所　各地区ふれあいセンター（24か所）、宇部市環境衛生連合会、廃棄物対策課

○令和４年度配布実績　約４５０個（令和４年６月末現在）

○今後、初心者向けの講習会を開催予定

## ２．ガーデンシュレッダー購入費補助の対象に「自治会」を追加

ごみの減量化対策の一環として、宇部市内の一般家庭等から排出される生ごみ及び剪定枝葉の減量化及び再資源化を推進するため、対象となるごみ減量化機器等購入経費の一部を市が助成。令和４年度から自治会で購入するガーデンシュレッダーを補助対象とし、自治会清掃で発生する草木等の減量化及び再資源化を推進する。

〇助成金額

対象機器本体購入価格（送料及び消費税相当額を除く。）の２分の１（限度額５０，０００円）

※１自治会あたり３機まで

## ３．うべメールサービス「ごみ収集日」自動配信再開

宇部市が配信する防災・市政・イベント情報等さまざまな情報を提供するメールマガジン「うべメールサービス」のメニューのうち、「ごみ収集日」について、令和２年度末にシステム変更等のため「ごみ収集日」の自動配信を停止したが、市民の利便性向上及び資源の有効利用を促進し、ごみ排出量を削減することを目的として自動配信を再開。

〇対象ごみ収集日：月１回の燃やせないごみの日（燃やせないごみ、びん・缶、ペットボトル、危険ごみ、月１回収集の燃やせるごみ）、古紙、（新聞紙、雑誌・雑紙、段ボール）、紙製容器包装の日

〇配信再開予定日：令和４年８月（予定）

〇配　信　方　法：各地区の収集日の２日前に配信予定

## ４．ごみ減量アイデアコンテスト開催

ごみの減量をさらに推進するため家庭や事業所などで取り組んでいただけるようなアイデアを募集するとともに、新たなアイデアから生まれる取組についても検討していくため、市民や事業者、各種団体からごみ減量アイデアを募集。

〇募集期間：令和４年７月１日（金）～９月３０日（金）

〇応募資格：宇部市内に在住の方または通勤・通学されている方・宇部市内の法人又は団体

## ５．宇部市焼却場可燃ごみの監視・展開検査の強化

宇部警察署及び山口県環境保健所と連携し、宇部市焼却場に搬入される直接搬入ごみの監視、展開検査を行うことで搬入物の資源化を進め、また、産業廃棄物の混入を防ぐことで焼却場搬入量の減量化を推進する。実施時期は未定。